

I will...



I will make my dream come true with the IRON WILL.

夢の実現に向けて「鉄の意志」を持って突き進む

令和2年度 人吉市立第二中学校 学習通信

令和2年10月19日(月) NO.13



心身相即《しんしんそうそく》

心身相即とは、神戸大学等で教授をされた森信三さんの教えです。人間の心と体は共に育っていくものであり、「心を立てようとすればまず身を起こせ」という意味です。

授業においても、集中力がある人は姿勢がよいのに対して、集中が続かない人は姿勢が崩れている傾向にあります。難しい問題にもあきらめず取り組む人は正しい姿勢で立ち向かっています。また、姿勢が悪いと見間違いや書き間違い、勘違いのミスも増えるものです。

面接試験では、あいさつの仕方・座った姿勢・目線・きちんとした受け答え・前向きな態度と普段のみなさんの姿勢が問われます。毎年面接の練習をしていますが、結果がどちらに転ぶかわからない緊張感のある場面では、普段の自分が見えます。その時だけうまくやろうと思ってもできないものです。だから面接試験があるのです。

面接試験は、前期選抜、そして、この先の進学・就職において避けては通れないものです。正しい姿勢は「未来を拓く」大きな力になるはずです。1, 2年生も早すぎることは決してありません。授業は心身共に正しい姿勢を身に付ける練習の場でもあります。クラスで協力して頑張っていきましょう。



正しい姿勢をつくるには

- あいさつはまっすぐ立ってしよう
- あいさつは迷わず、すぐしよう
- あいさつは相手の目を見よう
- 授業中は背筋を伸ばそう
- 話を聞くときはへそを向け、目を見て聞こう
- 書くときも背筋を伸ばし、筆圧を意識して書こう
- 家庭学習時もきちんと座ろう
- 身だしなみは常に整えよう
- 声ははっきり出そう

普段の姿勢が心を育てます

